

歴史文化講座

利休の夢、秀吉の夢

戦国から拓かれる茶の湯の世界



東京講座

[基調講演]

熊倉功夫氏 (MIHO MUSEUM館長)

[トークセッション]

ロバート キャンベル氏
× (日本文学研究者)

小堀宗実氏 (遠州茶道宗家十三世家元)

×
熊倉功夫氏

[日時]

2021年10月6日(水)

開場11:30 開演13:00 (15:55終了予定)

[会場]

よみうりホール

(東京都千代田区有楽町1-11-1)

JR・地下鉄有楽町線有楽町駅より徒歩約1分

■参加費: 1,500円(税込)。当日お支払いいただきます

戦国の武将たちは、なぜこれほど「茶の湯」を愛したのか。
命のやりとりが日常化する戦国武将たちにとって、
「茶の湯」は心のやすらぎであり、自らの美意識にひたる時間だった。
と同時に、自らの政治を飾る装置でもあった。
堺の茶人、千利休が豊臣秀吉の側近まで上りつめたのは、
「茶の湯」が政道に欠かさざる存在であったため。
しかしその秀吉は「文化的権力」を持つ利休に、死を賜る。
利休は本当に死ななければならなかったのか、
そして利休は私たちに何を残したのか――

現地散策のご案内

「宇治・平等院の至宝と、お茶を知る旅」

東京講座で学んだ後は、お茶を知る旅に出かけませんか。
お茶の里・宇治の名刹、平等院での特別拝観やお濃茶
体験、今夏オープンのお茶と宇治のまち歴史公園の「茶
づな」貸切ナイトミュージアムなど、特別な旅をお届けします。

[開催日] 2021年10月30日(土) 午後開催

■募集人数: 100人 ■参加費: 5,000円(税込)

【主催】京都府・公益社団法人京都府観光連盟
東海旅客鉄道株式会社

【後援】公益財団法人JR東海生涯学習財団

【企画・運営】株式会社ジェイアール東海エージェンシー

※新型コロナウイルス感染防止のため、マスク着用、手指消毒等にご協力をお願いいたします。
※新型コロナウイルス感染拡大の状況によりましては中止させていただく場合がございます。

歴史文化講座

利休の夢、秀吉の夢 戦国から拓かれる茶の湯の世界

東京講座

【日時】2021年10月6日(水)

開場11:30 開演13:00(15:55終了予定)

■募集人数：1,100人 ※新型コロナウイルスの感染状況により550人にする場合もあります。

■参加費：1,500円(税込)。当日お支払いいただきます。

●講師プロフィール



熊倉 功夫氏 (MIHO MUSEUM 館長)

1943年東京生まれ。東京教育大学卒業。筑波大学教授、国立民族学博物館教授、林原美術館館長、静岡文化芸術大学学長などを歴任する。ふじのくに茶の都ミュージアム館長。専門は日本文化史、茶道史など。和食のユネスコ無形文化遺産登録の際の検討会会長を務める。主な著書に『熊倉功夫著作集(全7巻)』(思文閣)、『日本人のこころの言葉 千利休』(創元社)、『日本料理文化史 懐石を中心に』(講談社学術文庫)、『茶の湯 わび茶の心とたち』(中公文庫)、『茶道四祖伝書』(中央公論新社)など多数。



小堀 宗実氏 (遠州茶道宗家十三世家元)

1956年生。学習院大学卒業後、大徳寺派桂徳禪院で禅寺修行を積む。2000年大徳寺管長福富雪底老より「不傳庵」「宗実」の号を授かる。2001年元旦、13世家元を継承。「茶の湯を通して心を豊かに」をモットーに世界中で文化交流活動を行う。2019年外務大臣表彰、2020年文化庁長官表彰。主な著書に『茶の湯の不思議』(NHK出版)、『日本の五感』(KADOKAWA)、『茶の湯と日本人』(幻冬舎)などがある。また、新しい試みとしてonline Sado「不傳庵宗実の温茶会」を続々配信中。

基調講演では、熊倉功夫氏に「茶の湯」が生み出した新しい価値観と、利休と秀吉が「茶の湯」に求めたものについてお話しいたします。

トークセッションでは、日本文学研究者のロバート キャンベル氏と遠州茶道宗家十三世家元・小堀宗実氏をお招きし、利休から拓かれていく「茶の湯」が日本人の生活と精神に与えたものについて、熊倉功夫氏と自在にお話しいただく予定です。



ロバート キャンベル氏 (日本文学研究者)

ニューヨーク市出身。専門は江戸・明治時代の文学、特に江戸中期から明治の漢文学、芸術、思想などに関する研究を行う。テレビでMCやニュース・コメンテーターを務め、新聞雑誌の連載、ラジオ番組など、さまざまなメディアで活躍。茶道裏千家の機関誌「淡交」で「ロバート キャンベルの名品に会いに行く」を連載中。主な著書に『東京百年物語』(岩波文庫)、『井上陽水英訳詞集』(講談社)、『日本古典と感染症』(編・角川ソフィア文庫)などがある。東京大学名誉教授。早稲田大学特命教授。

〈東京講座〉プログラム

11:30	開場
13:00	基調講演 熊倉功夫氏
14:00	休憩
14:20	プレゼンテーション「お茶の京都をめぐる旅」
14:35	トークセッション ロバート キャンベル氏 × 小堀宗実氏 × 熊倉功夫氏
15:55	終了

現地散策

「宇治・平等院の至宝と、お茶を知る旅」

2021年10月30日(土)

■募集人数：100人 ■参加費：5,000円(税込)

〈スケジュール〉

●午後「平等院」に集合し、班別に境内の茶房「藤花」にて日本茶インストラクターによる「五感で楽しむ宇治茶ワークショップ」、また伏見城の遺構で狩野派一門の障壁画と茶室の残される重要文化財・養林庵書院(非公開)の特別拝観と、宝冠釈迦如来坐像を本尊とする江戸初期創建の羅漢堂の拝観を行います。国宝・雲中供養菩薩像を間近で見られるミュージアム鳳翔館を自由鑑賞いただきます。

●17時以降、お茶と宇治のまち交流館「茶づな」の貸切ナイトミュージアムを行います。宇治川と茶づなの間に広がる茶畑を散策するナイトウォークやミュージアムショップもお楽しみください。20時までに随時解散となります(京阪宇治駅近至です)。

●申し込まれた方には宇治散策マップを事前にお送りします。集合前に世界遺産の宇治上神社や源氏物語ミュージアムなど、宇治の歴史散策をお楽しみください。

*現地散策の詳細は下に掲載の講座ホームページをご覧ください。

東京講座 および 現地散策 の申し込みについて

講座ホームページにある専用フォームより

必須事項を入力の上、お一人ずつご応募ください。

<https://sou-da-kyoto.jp/other/rekishikouza/index.html>

*はがきでも申し込みになります。右のはがきをご利用下さい。

*募集人数を超えた場合は抽選。結果は応募者全員にはがきにて通知いたします。

*現地散策に申し込まれた方には、参加案内と振込用紙を送付いたします。

お振込を確認後、確定旅程表を送付いたします。現地集合・現地解散になります。雨天決行。

申込締切：2021年8月20日(金)必着

問い合わせ：「利休の夢、秀吉の夢」講座事務局

Tel.048-731-0037【平日9:00~12:00 / 13:00~17:00】



<キリトリ>

POST CARD

63円切手をお貼り下さい

〒344-8799

春日部郵便局

郵便私書箱第5号

「利休の夢、秀吉の夢」講座事務局 宛

参加希望の講座に○をおつけください。 東京講座・現地散策・両方

(2名様までご応募いただけます)

お名前(フリガナ)

電話番号

ご住所 〒

都道

市郡

府県

区

お名前(フリガナ)

電話番号

ご住所 〒

都道

市郡

府県

区